

市長公室 平成22年度局運営方針(案)

1 基本方針

現場の状況を把握し、市民の視点で物事を考え実践することを大切にしながら、スピード感のある開かれた市政の実現と透明性の向上を図るとともに、市民が必要とする情報を迅速、かつ正確に提供するために、市報やホームページ・新聞・テレビ・ラジオ等の広報媒体を利用した情報発信や、記者会見・資料提供などのパブリシティの活用による積極的な広報活動を実施します。また、様々な危機事案等において、関係機関・関係所管との連携を強化し、市民の生命・財産を守るため、迅速かつ適切な危機管理体制の構築を図ります。

2 平成22年度の主な取組

(1) 市民の視点を大切に開かれた市政の実現と透明性の向上

ホームページで市長の行動記録や現場訪問、また交際費の記録や行事日程などを迅速かつ正確に公表します。

(2) 読みやすく親しまれる「市報さいたま」の発行

読みやすい紙面で施策や事業をわかりやすく伝えます。

(3) 市政情報の効率的な提供

費用対効果を勘案し、パブリシティを活用した情報の提供機会や方法を見直します。

ホームページの翻訳方法を見直し、外国人への情報提供の充実を図ります。

3 市長公室予算額

(単位：千円)

平成21年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増 減
332,163	289,557	42,606

4 市長公室主な事業の概要

(単位：千円)

事業名	予算額	摘要
<p><拡大><倍増プラン> 市長定例記者会見の拡充 (秘書課)</p>	<p>7,576</p>	<p>市長定例記者会見を月1回から2回に増やし、パブリシティの向上を図る。 <内容> ・記者会見インターネット動画配信</p>